

2010

C 第3講習  
(2日間・16ルセット)



35 e COURS  
DE TECHNOLOGIE DE PATISSERIE FRANCAISE MODERNE  
PAR M. Angelo MUSA

## 第35回 現代フランス製菓技術特別講習会

美味しく今日の経済環境に求められる  
高いコスト・パフォーマンスで企業収益の向上をもたらすルセットです

講師 アンジェロ・ミューサ氏

.....

主催

フランス文化を識る会

後援

フランス食品振興会 (SOPEXA)

フランス製菓最高技術者協会

フランス製菓連合会

ラ・サン・ミシェル製菓者協会

フランス国立イッサンジョー高等製菓学校

社団法人 日本ホテル協会

社団法人 日本洋菓子協会連合会

社団法人 日本エスコフィエ協会

フランス観光開発機構

.....

ASSOCIATION DE LA CULTURE FRANCAISE  
フランス文化を識る会

ホームページ・URL: <http://www.acfrance.com>



## 講師 アンジェロ・ミューサ氏

(M. Angelo MUSA)

- ・M.O.F. フランス (フランス国家最優秀技術者の称号) 2007
- ・パリ7区のフィリップ・コンティチーニの製菓店  
“パティスリー・デ・レーヴ”の开店準備に携わる
- ・パティスリーのコンサルタント会社“パピリオ コンセイユ”を設立し、フランスはもとより国際的にもその才能の花を開き、今日に至る

### 略歴

- |             |  |
|-------------|--|
| 1970年11月    | ナンシー (ロレーヌ地方) に生まれる  |
| 1990年~1991年 | メッスのホテル学校にて学ぶ<br>ルノートルでアメ細工の研修   |
| 1992年       | パティシエのCAP取得  |
| 1991年~1993年 | メッスの菓子店 “ブルギニヨン” に勤務。  |
| 1993年~1999年 | リュクセンブルグの製菓店 “ルレ・デセール・オーベルヴェス” に<br>アントルメと仕上げ担当責任者として勤務<br>この間にイッサンジョーでエアスプレーとアントルメの研修<br>(1994年) を行う。 |
| 1999年~2001年 | トロワの製菓店 “パスカル・カフェ” にアントルメ部門の責任者として勤務。  |
| 2001年~2002年 | リュクサンブルグの製菓店 “ルレ・デセール・オーベルヴェス” に<br>アントルメと仕上げ担当責任者として勤務  |
| 2002年       | トロワの製菓店 “パスカル・カフェ” に再びアントルメ部門の責任者として勤務。  |

### <賞>

- |       |   |
|-------|---|
| 1992年 | メッスのコンクール・ガストロロールで第一位   |
| 1996年 | ディジョンのグラン・プリ・ド・ラ・グルマンディーズで第4位   |
| 1997年 | クープ・ド・フランスで準決勝出場<br>コンクール・マンダリンヌ・ナポレオンのリュクセンブルグ全国大会第一位<br>コンクール・マンダリンヌ・ナポレオン国際大会で第三位<br>同コンクール飾り部門で第一位<br>トロワのパスカル・カフェ杯の優勝者 |
| 1999年 | ディジョンのグラン・プリ・ド・ラ・グルマンディーズの優勝者   |
| 2001年 | クープ・ド・フランスの優勝者<br>コンクール・マンダリンヌ・ナポレオンのフランス全国大会で第三位   |
| 2003年 | リヨンのクープ・デュ・モンドの優勝者<br>トロフェ・トロニアの優勝者   |
| 2007年 | M.O.F. フランス (フランス国家最優秀技術者の称号) 取得  |

### <メッセージ>

五感で感じることを全てを生かし、自信を持って積極的にパティシエの道を歩みましょう。どのような社会状況にあっても、顧客に喜びをもたらす菓子を作る限り、私たちの職業に一抹の不安もありません。美味しさの驚きを作りつづけていきましょう。そうすれば顧客は私たちをいつも支持してくれるでしょう。

パティシエという職業は、世界のあらゆる仕事の中でもかけがいのないものの一つです。

何故なら、型にはまった仕事から抜け出してチャレンジし、幾千の人々に微笑みに満たされた幸せをもたらすことが出来るからです。

ヴィヴ・ラ・パティスリー！ それに携わる全ての人々に喝采！

20010年3月

Angelo MUSA

2010

C 第3講習

(2日間・16ルセット)

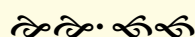


SOMMAIRE

得意とするショコラ、タルト、アントルメ、ギフトに適したガトー・ド・ヴォワヤージュや  
フル・セック、デセール・ア・ラシエット、フランスの製菓店で大成功しているガトー・サレ  
(製菓店が作る塩味の惣菜、新たなアイテムとして提案)

目次

- 1.CAMEL AU BEURRE SALE ET CACAHUETE (C)  
カラメル・オ・プール・サレ・エ・カカウエット
- 2.BOUCHEE CHOCOLAT ET RIZ SOUFFLE (C)  
ブーシェ・ショコラ・エ・リ・スフレ
- 3.MARRONNIER (E)  
マロニエ
- 4.TARTE CHOCOLAT CAFÉ (T)  
タルト・ショコラ・カフェ
- 5.CAKE AU CAMEL (G)  
ケーキ・オ・カラメル
- 6.TUILE PISTACHE AUX FLEUR DE SEL (F)  
テュイル・ピスターシュ・オ・フルール・ド・セル
- 7.SABLE DIAMANT AU CITRON (F)  
サブレ・ダイヤモンド・オ・シトロン
- 8.CROQUE MONSIEUR ITALIEN (S)  
クロック・ムッシュ・イタリアン
- 9.MENDIANTS (C)  
マンディアン
- 10.GANACHE VANILLE CHOCOLAT (C)  
ガナッシュ・ヴァニユ・ショコラ
- 11.CROUSTILLANT DE POMMES ET CREME GLACEE MARRON (D)  
クルスティヤン・ド・ポム・エ・クレーム・グラッセ・マロン
- 12.DOUCEUR ACIDULE (E)  
ドゥスール・アシデュレ
- 13.Tarte ananas (T)  
タルト・アナナス
- 14.CAKE AU CHOCOLAT (G)  
ケーキ・オ・ショコラ
- 15.MACARON CAFÉ (F)  
マカロン・カフェ
- 16.CAKE SALE AU CHORIZO ET OLIVES (S)  
ケーキ・サレ・オ・チョリソー・エ・オリーブ





- (C)・・・ショコラ
- (CF)・・・コンフィズリー
- (E)・・・アントルメ
- (D)・・・デセール・ア・ラシエット
- (T)・・・タルト
- (F)・・・ギフトに適したフル・セック、
- (G)・・・ギフトに適したガトー・ド・ヴォワヤージュ
- (S)・・・ガトー・サレ(塩味のテイクアウト惣菜、製菓店の新たなアイテムとして提案)

基本のルセット---プレパラシオン・ジェラティヌ=  
1(ジェラチンパウダー)対5(水)



### 3.MARRONNIER (E)

マロニエ



#### Biscuit dacquoise:

385g.....sucre glace  
 385g.....poudre d'amande brute  
 420g.....blancs d'oeufs  
 70g..... sucre semoule

#### Compote de griotte:

15g..... beurre  
 300g.....griotte surgelée (Sicoly)  
 270g.....griotte confite  
 24g..... sucre roux  
 2g..... pectine NH  
 1g..... gomme de xanthane  
 1.5g..... fleur de sel  
 0.7..... vanille gousse  
 55g..... sherry  
 9g..... jus de citron  
 1g..... gingembre confit  
 2.5g..... main de bouddha  
 1g..... zest de citron(1-1.5g)  
 1g..... anis de griotte

#### Mousse marron:

460g.....lait  
 450g.....crème de marron (imbert)  
 271g.....pâte de marron (imbert)  
 4..... vanille gousse  
 115g.....jaunes  
 20g..... frine  
 20g..... poudre à crème  
 100g.....préparation gélatine  
 890g.....crème fouettée  
 65g..... armagnac

#### Insert marron:

690g.....pâte de marron  
 250g.....crème de marron  
 10g..... extrait de vanille  
 1.25... gousse de vanille  
 50g..... armagnac

#### ビスキュイ・ダックワーズ:

385g.....粉糖  
 385g.....アーモンド・パウダー(皮付き)  
 420g.....卵白  
 70g..... グラニュー糖

#### コンポート・ド・グリオット:

15g..... バター  
 300g.....グリオット(冷凍、シコリ)  
 270g.....グリオット・コンフィ  
 24g..... カソナード  
 2g..... ベクチンNH  
 1g..... キサンタン・ゴム  
 1.5g..... フルール・ド・セル  
 0.7本.....ヴァニラ・スティック  
 55g..... シェリー酒  
 9g..... レモンのジュ  
 1g..... ジャンジャンブル・コンフィ  
 2.5g..... 仕手柑  
 1g..... 又は、オレンジ・ゼスト(1~1.5g)  
 1g..... コーア・グリオット(クレーム・ド・グリオット)

#### ペース・マロン:

460g.....牛乳  
 450g..... クレーム・ド・マロン(アンベール)  
 271g..... パート・ド・マロン(アンベール)  
 4本..... ヴァニラ・スティック  
 115g..... 卵黄  
 20g..... 小麦粉  
 20g..... ブードル・ア・クレーム  
 100g..... プレパレーション・ジェラティーヌ  
 890g..... 泡立てた生クリーム  
 65g..... アルマニャック

#### アンセール・マロン:

690g..... パート・ド・マロン  
 250g.....クレーム・ド・マロン  
 10g..... ヴァニラ・エッセンス  
 1.25本... ヴァニラ・スティック  
 50g..... アルマニャック

# S P E C I M E N

ビスキュイ・ダックワーズ:センターに入れるので出来上がりより一回り小さく(16cm)で作る。  
 グラニュー糖と卵白をしっかりと固めに泡立てる。  
 アーモンドパウダーと粉糖を合わせてふるう。  
 を合わせて、12mmの口金で16cmのセルクルをガイドにして絞り出し、170°で約25分焼成する。

コンポート・ド・グリオット:

カソナードは半量ずつ分け、一方にペクチンNH, キサンタンゴムを混ぜ合わせておく。  
 鍋にバターを溶かし、残りのカソナード、グリオット・コンフィ、冷凍グリオット、シェリー酒の半量、セル、レモンゼスト、ジャンジャンブル・コンフィ、レモンのジュを入れて煮る。  
 にを加える。  
 さらにシェリー酒の半量、アロマ・グリオット(クレーム・ド・グリオット)を加えて仕上げる。

ムース・マロン:

牛乳を温め、パート・ド・マロン、ヴァニラを加え、ブレンダーで混ぜる。  
 卵黄、小麦粉、プードル・ア・クレームを混ぜ合わせる。  
 にをあわせてから鍋に戻し煮て、ゼラチン、クレーム・ド・マロンを混ぜ合わせる。  
 生クリームにアルマニヤックを入れて泡だてる。  
 が25°に冷めたら と混ぜる。

アンセール・マロン:

パート・ド・マロンとクレーム・ド・マロンを混ぜる。  
 アルマニヤック、ヴァニラエッセンス、ヴァニラを に加え滑らかに混ぜ合わせる。

仕上げ:

セルクルの半分にムース・マロンをおき、コンポート・ド・グリオットを塗ったダックワーズを塗った面を下にして置く。  
 その上にムースを絞り、もう一枚ダックワーズを置き上の面にムースを平らに延ばす。  
 全体にピストレをかけてから、ムース・マロンを細い口金で絞って飾りをつける。

# SPECIMEN

